

2023年1月20日

## 交換留学修了届（2022年度）

フリガナ		学籍番号	
氏名	印	所属	学部 学科
ローマ字			

私は海外協定校に派遣され、この度交換留学を修了しましたので、下記のとおりご報告致します。

### 記

#### ■基本情報

留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	プレスビテリアンカレッジ
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年歴	※記入例 1学期：4月上旬～7月下旬、2学期：9月中旬～2月上旬 2学期：8月中旬～12月中旬
学生数	約1200人
創立年	1880年
留学先での所属学部	経営学部
留学時の学年	3年生
留学開始・終了時期	2022年 8月15日～ 2022年 12月 15日 ( 4カ月)

#### ■留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか？
大学がある町は小さな田舎町で治安も良く、過ごしやすかったです。キャンパスは新しい建物も多く、24時間開放されている自習スペースも多くあったため、授業の予習復習、就職活動をするのにあたり、活用しました。留学生のためのイベントやサポート体制も充実していました。

② 留学中はどこに住んでいましたか？
a. 大学寮 ( <input checked="" type="checkbox"/> ) : 何人部屋でしたか ( 2人 ) b. アパート ( ) : 何人部屋でしたか ( ) 人 c. ホームステイ ( ) : 何人部屋でしたか ( ) 人 d. その他 ( ) : 具体的に :
③ 住環境はどうでしたか？
複数ある寮に割り当てられ、何らかの理由で他の寮を希望する学生は移動できました。建物に入る時もカードキーが必要なので、セキュリティの面においても安全に居住することができます。私の寮はシャワー・トイレが隣の部屋と共有でした。隣の部屋が寮長であったため、困ったことがあるとすぐに相談できました。
④ 現地のインターネット環境はどうでしたか？
キャンパス全体でWi-Fiが使用できます。Wi-Fiを新しくした際は、インターネットがつながりにくいという不具合がありました。
⑤ 食事はどうしましたか？
a. 大学・寮のミールプラン ( <input checked="" type="checkbox"/> ) b. 主に外食 ( ) c. 自炊と外食が半々程度 ( ) d. その他 ( ) 具体的に :
⑥ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか？
留学生だけのイベントが月1~2回ほど開催されました。また、希望者には留学生に一人につき現地生一人がバディとなり、買物等に連れていってくれました。同じ授業を受講している現地生等とも交流を深めました。
⑦ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか？
秋休みはNYに行きました。その他の長期休みは就職活動のため、キャンパスに残りました。休みの日には留学生のイベントで他の町に外出しました。

⑧ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。

現地の薬は日本人には副作用が強い、効きにくい等があるので、日本から十分な量の薬を持参することをお勧めします。寮にはマットレスのみで枕、シーツ、布団等はなく、冷房の効き目が強いため、現地に到着次第、調達した方がよいと思います。

⑨ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。

食事は所謂アメリカらしいジャンキーなものが多いです。アジア人がほぼいないので、興味を持つ学生も多いです。積極的にコミュニケーションをとると、フレンドリーに対応してくれます。キリスト教の学生も多々いますが、厳格なキリスト教は多数派ではない印象です。

⑩ どのような保険に加入しましたか。（ ）に○をつけてください。

- a. 留学先大学が指定した保険 (○)
- b. 個人の保険のみ ( )
- c. 大学指定の保険と個人保険の両方 ( )

⑪ 予防接種は必要でしたか。(○)に○をつけてください。

- a. はい ( ○ ) 具体的に：米国の大学に指定された渡航用ワクチン数種類
- b. いいえ ( )

⑫ 現地で病院に掛かったことはありましたか？

ないです。

⑬ 大学内の医務室・診療所（附属病院など）で医療サービスを受けることは可能でしたか？

大学内、大学外どちらも医療サービスを受けることができる施設がありました。

⑭ 学内外で問題があった時には誰に相談しましたか？留学先に相談窓口はありましたか？

留学生を統括する部署があり、そこに相談していました。

⑮ 現地での危険情報をどの様に収集し、どのような防犯対策をしましたか？

渡航前にインターネットでの情報収集、現地の留学生を統括する部署からの指示、現地生からのアドバイスです。暗くなってからキャンパスの外に徒歩で外出しないなどです。

## ■ 留学先での学習について

① 留学先で履修した科目・時間・授業内容について教えてください。

※ 詳細は別紙「学習・研究活動レポート」に記載をお願いします

Reading and Writing 月水 教科書を用いて長文読解やライティングを行いました。

Listening and Speaking 月水金 教科書を用いてディスカッション等を行いました。

Public Speaking 火木 毎回課されるお題に関してプレゼンテーションを行いました。

American History 火木 アメリカの歴史についてディスカッション形式で授業が行われました。

② 授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。

どのような授業で現地生は何年生が多いのかをしっかりと確認し、自分のレベルにあっているのかに注意した方が良いと思います。

③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。

予習復習には現地生よりも時間がかかるので、余裕をもって取り組んだ方が良いと思います。わからないことは現地生や教授に相談すると解決できることが多いです。レポートはライティングセンターというところで添削してくださるので、活用すると良いと思います。

## ■ 留学前後の外部語学試験の成績・資格試験の実績について

① 外部語学試験

[留学前] TOEIC860	[留学後] TOEIC2月受験
② 資格試験	
[留学前]	[留学後]

### ■今後の進路等について

① 卒業時期について教えてください。(わかる範囲で結構です) ○をつけてください。

a. (  ) 4年で卒業予定

b. (  ) 卒業は延期する予定 (延長予定期間:  )

② 就職・進学のための活動について教えてください。(留学中にしたこと、留学後の予定など)

留学中には、インターンシップへ参加していました。また、本選考のためのエントリーシート作成等を行っていました。

### ■留学全般について

① 留学を終えての学習成果を教えてください。

留学前に比べ、聞き取りがより早くできるようになったと思います。また、話す際も以前よりすらすらと英語が出てくるようになったと思います。

② 留学して、何が変わったと思いますか。

多様性とコミュニケーション能力が向上したと思います。自分の常識は他の人にとっての非常識であることがあると学びました。また、違うからといってどちらかが優れているや正しいということはないということを体感しました。知らない人でも挨拶は当たり前で、そこから会話に発展し友達になることもありました。とりあえず話してみても良かったということが多くありました。

③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。

日本とは全く違う環境で不安もあると思いますが、私は留学に行き、本当に良かったと思います。そこでしか得ることができない経験、出会うことができない人々と出会い、とても貴重な経験であったと思います。本当に短くて密度の濃い4か月間でした。留学を考えている方はぜひ挑戦してみてください。

■ 学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Advanced Listening and Speaking		リスニング、スピーキング(発展)	
科目設置学部・研究科	English		
履修期間	2022年8月24日～2022年12月7日		
単位数	2		
本学での単位認定状況	2		
授業形態	対面		
授業時間数	15時間		
担当教授	Emily Taylor		
授業内容	ディスカッション形式でリスニングとリーディングを学びました。		
試験・課題など	どちらも有		
学習成果（自由記入）			
履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Advanced Reading and writing		リーディング、ライティング(発展)	
科目設置学部・研究科			
履修期間	2022年8月24日～2022年12月7日		
単位数	2		
本学での単位認定状況	2		
授業形態	対面		

授業時間数	15 時間	
担当教授	Emily Taylor	
授業内容	ディスカッション形式でリーディングとライティングを学びました。	
試験・課題など	どちらも有	
学習成果（自由記入）		
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：	
American History	アメリカの歴史	
科目設置学部・研究科	History	
履修期間	2022 年 8 月 24 日～2022 年 12 月 13 日	
単位数	2	
本学での単位認定状況	2	
授業形態	対面	
授業時間数	15 時間	
担当教授	William Harris	
授業内容	近代史を中心としたアメリカの歴史。	
試験・課題など	どちらも有	
学習成果（自由記入）		
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：	
Public Speaking	パブリックスピーキング	
科目設置学部・研究科		
履修期間	2022 年 8 月 24 日～2022 年 12 月 9 日	
単位数	2	
本学での単位認定状況	2	
授業形態	対面	
授業時間数	15 時間	

担当教授	
授業内容	様々なテーマに沿って、プレゼンテーションを行う。
試験・課題など	試験、プレゼンテーション。
学習成果（自由記入）	

■ 留学費用について

		現地通貨：米ドル	円換算： 1ドル=¥140
留学費用項目	現地通貨	日本円（換算）	その他（備考欄）
授業料	0	0	
滞在費	2,750	385,000	寮費
食費	2,900	406,000	寮の食費
図書費	30	4,200	教科書
学用品費	330	46,200	
教養娯楽費	50	7,000	
被服費	50	7,000	
医療費		30,000	薬類、渡航用ワクチン
保険費		76,180	学校指定の保険
渡航旅費（航空運賃・空港税など）		318,570	
雑費	350	49,000	
その他	900	126,000	旅行
その他			
その他			
合計		1,455,150	

以上

\*\*\*\*\*

本学学生の個人的な質問等に回答していただける方、また卒業後のフォローアップ調査に協力いただける方は、下にお名前と連絡先をご記入ください。ご記入いただいた個人情報は、本目的以外には利用致しません。

学籍番号	
氏名	
メールアドレス	



(長期使用のもの)